

## 潟上市議会 議会報告会実施要領に基づく報告事項に対する回答

### 市役所庁舎について 【財政課】

- ・市庁舎は看板でも立ててあれが庁舎だと分かりやすいようにしてもらいたい。

#### 【回答】

市役所周辺の道路案内板での市役所の明示と高速道路からアクセス道の連絡地点にも方向明示するなど、要所において看板を配置しております。また、今後とも市のホームページ、広報等で新庁舎のアクセスや情報を提供しPRしてまいります。

### 道路関係について 【都市建設課】

- ・緑町から成田鉾金までの道路で、一部歩道がなかったりしている箇所がある。

さらに冬場には歩道上の除雪がされていない。通学路でもあるので最優先で子どもの安全を確保するためにも、歩道の設置と除雪をしっかりとお願いしたい。(追分地区)

#### 【回答】

歩道の設置については今のところ計画がありませんが、冬期間の通行の安全を確保するためにも、きめ細かなパトロールを行い、状況を判断しながら除雪を行います。

- ・新庁舎の職員駐車場から二田追分線にぬける道路を設置してほしい。

#### 【回答】

本路線は、潟上市幹線道路網計画に盛り込んでおります。ただし、道路整備には、多額の費用と長い年月を要することから、年次計画で考えております。

・大久保踏切の段差はどうにかならないか。危険極まりない。改善してほしい。

**【回答】**

大久保踏切の段差解消については、現在 JR と協議中ですが、協議がまとまり次第、JR で工事を行うこととなります。

**【市民課】**

・二田追分線のカーブミラーの件ですが、細谷地区の道路から出てくる所にはカーブミラーが全然ないので見えない。非常に危険ですので付けてほしい。出てくる所にすべて付けてほしい。(出戸地区)

**【回答】**

カーブミラーの設置要望があった箇所については、設置基準に基づき、現地をよく調査し、設置個所や用地確保の観点から地域自治会との協議を経た上で設置してまいります。

なお、交差点等道路の安全確認の基本は、目視であるため、地域内での安全確認の呼びかけをよろしくお願いします。

**防災対策について**

**【総務課】**

・平成24年8月、八坂団地に津波避難タワーを要望していますが、その後どうなっていますか。

**【回答】**

秋田県では昨年8月に公表された国の断層モデルによる津波浸水想定調査を本年度実施することとしております。県が既に行った想定との比較検討や、専門的見地からの断層モデルの設定や調査方法の検討、浸水想定結果の検証等を行うため、「秋田県津波浸水想定調査委員会」を設置し、最大の津波浸水想定を設定する予定です。本市ではこの調査結果を踏まえ津波避難タワーの建設について検討を重ねたいと考えております。

## その他

### 【産業課】

- ・江川の漁師でカキ漁をやっているが、さらなる地域の漁業振興のためにももっと石を入れ、岩礁を拡大できないものか。

### 【回答】

現在、漁協では今後の海水面漁業振興を図るべく、地域の現状に合わせた「浜の活力再生プラン」を作成しています。このプランでイワガキ等の潜水漁業の方向性も記載されており、漁場面積拡大のための「つきいそ」（人工漁礁）の設置等も含まれております。今後、有利な国の補助事業を活用し「つきいそ」等の設置を検討中です。

- ・農業の6次産業化についての情報が少ない。

### 【回答】

農業の6次産業化については、食菜館くららを核に推進しており、約15団体（JA 婦人部・集落グループ等）が生産から販売までのルートを確立、展開しております。また JA 秋田みなみ・JA あきた湖東においても、農産物直売所を設け事業を展開しております。今後も生産から販売まで支援、情報提供、また情報交換を行いながら、6次産業化の推進を図ります。

### 【文化スポーツ課】

- ・賢人7名の顕彰碑が潟上市内に建っているが、表面が汚れ碑文が読み取れない。教育的見地からも子どもへの教材として知らしめることが必要だ。

### 【回答】

潟上市内には、顕彰碑や頌徳碑、筆塚などがあり、こうした記念碑は、地域住民有志や民間企業などによって建立されており、市所有のものではないことをご理解ください。

教育委員会では、こうした人物だけでなく郷土の歴史全般にわたり、子ども

たちが知り・学べる機会として公民館事業として「郷土の歴史教室」を開催しております。

今後も、こうした学習の場を市民に提供しながら、郷土文化を広げる社会教育に取り組みたいと考えております。

【企画政策課】

・潟上市にはメインストリートがない。顔がないといってもいい。まちづくりの観点から長いスパンで考えてほしい。

【回答】

本市には、これまでの歴史や地域性から、地域の拠点となる地区が存在しております。潟上市が誕生してからこれまでの10年間は、こうしたことに配慮しながら旧3町の均衡ある発展に配慮した行政運営に心がけてまいりました。新庁舎が完成した今後も、この点を継続しながら、旧町間の連絡機能を充実・向上させて、市役所機能が本庁舎に一本化されたメリットを市民の皆様が実感できるような行政運営に努めてまいります。

潟上市役所新庁舎は一番高い所で22.5mあり、同じエリア内にある鞍掛沼公園には高さ59.8mのスカイタワーの他、直売所や温泉、日本サッカー協会公認人工芝サッカー場、グラウンドゴルフ場等の各種施設があります。本市の中ではシンボル性が非常に高く、ランドマーク的な「市の顔」としてとらえることができると思いますし、飯田川飯塚地区のメルシティ潟上は既に本市の顔とも言うべき商店街を形成しております。

また、道路整備の面では、潟上市幹線道路網計画で、基本的な方向と将来像を示しており、計画に沿った幹線道路網整備が進むことにより、旧町間での移動の利便性が大きく向上すると期待されますし、自ずとメインストリートにふさわしい路線が見えてくるものと考えます。

**【文化スポーツ課・健康推進課】**

- ・全国的なイベント、チャレンジデーと地区検診日と重なっているが調整はできなかつたのか。

**【回答】**

チャレンジデーは、全国一斉に開催されるスポーツイベントで、毎年、5月最終水曜日に決まっております。

運動時間は、0時～21時までで、他の事業との重複の影響はないものと考えております。

また集団検診につきましても、検診受付時間は6時から8時までとなっており、影響はないものと考えております。